

五戸警察署の交通指導取締り重点路線・重点地区（令和3年7月～12月）

重点路線(地区)	選定理由(事故分析結果のほか、取締り要望、交通実態等も勘案の上、選定すること)
1 国道4号	交通量が多い上、車両の実勢速度が速く、事故発生時に重大事故になる比率が高い。
2 国道454号	交通量が多く、通学路となっている区間もあり、事故の発生も多い。
3 八戸三沢線	交通量が多い上、車両の実勢速度が速く、隣接署(八戸・十和田)を含めて重大事故の発生が懸念される。
4 橋向五戸線	管内住民の通行が多い路線で、通学路の区間もあり、事故の発生も多い。(R3・5／1死亡事故発生)
5 五戸中心街	商店街、病院、重点通学路等があり、事故の発生比率が最も高い。高齢者・児童の安全確保重点地区。

※ 重点路線・重点地区以外の場所であっても、取締りを実施することがあります。

五戸警察署の指導取締り方針（令和3年7月～12月）

重点路線(地区)	重点的に取締りを実施する違反種別と月回数								
	速度	信号	一停	歩行者妨害	飲酒				
1 国道4号	○	○	○		○				
2 国道454号		○	○	○	○				
3 橋向五戸線		○	○	○	○				
4 八戸三沢線	○	○	○	○	○				
5 五戸中心街		○	○	○	○				

※ 重点的に取締りを実施するとして違反以外であっても、取締りを実施することがあります。